

CRASPVer.1 について

パッケージ内容

- 「CRASPV1-alone」フォルダ
- PDF マニュアル（本書）

インストール

ダウンロードした『CRASPV1-aloneDL.zip』を解凍（展開）してパソコン（windows/mac）内の任意の場所へ入れてください。または iPad にコピーしてください。

- 🔗 windows をご使用の場合、必ず zip ファイルを「解凍（展開）」してからご使用ください。パソコンの設定によっては拡張子が表示されていないことがあります。ご注意ください（拡張子は表示を推奨します）。

アカウント名とパスワード

起動時に「アカウント名」と「パスワード」を求められた場合は、どちらにも「user」と入力してください。このアカウント名とパスワードは変更できません。

CRASPVer.1 を使用するのに必要な機器およびアプリ

FileMaker Go12-19・2023 が稼働する iPad（iOS6 以上）

※FileMaker Go14 以上推奨（2023 年 9 月末現在ダウンロード可能な FileMaker Go は 19・2023 です）
（FileMaker Go19 は iOS 15.0 以上、FileMaker Go2023 は iOS 16.0 以上が必要です）

FileMaker Pro12-19・2023 が稼働する Windows 機（Windows7/8/10/11）または Macintosh 機（MacOS10.7 以上）

※FileMaker Pro14 以上推奨（2023 年 9 月末現在購入可能な FileMaker Pro は 2023 です）

変更・加工の制限について

《CRASPVer.1》は自由にカスタマイズ（変更・加工）することはできません。

CRASP の実施について

CRASP の実施時期について

初回 初診来院の早い時期に実施。

2 回目以降 20 歳前後までは毎年。その後は 2 年に 1 回。高齢者では、根面の状況を考慮して 1～2 年に 1 回。

CRASP の実施について

すべての項目を記入する必要はありません。必要と思われる項目だけで実施できます。年齢に応じて調べる項目を選択してください。

大事なことは、経年的に行って変化の有無を確認することです。



準備（パソコンで使う）

CRASPVer1 を使用するには…

CRASP を使用するには、パソコンに FileMaker Pro12 以上が必要です。

現在購入可能な FileMaker Pro は 2023 です（2023 年 9 月末現在）。LAN でご使用される場合は、台数分の FileMaker ライセンスが必要です。複数ライセンスの購入につきましては、Clarix 社（旧ファイルメーカー社）までお問い合わせください。

ダウンロードした『CRASPv1-aloneDL.zip』を解凍（展開）する。

○ Macintosh の場合

ダウンロードした zip ファイル『CRASPv1-aloneDL.zip』をダブルクリックして解凍します。解凍された「CRASPv1-aloneDL」フォルダをパソコンの任意の場所へ置き、FileMaker Pro で“CRASPv1_alone.fmp12”を開きます。

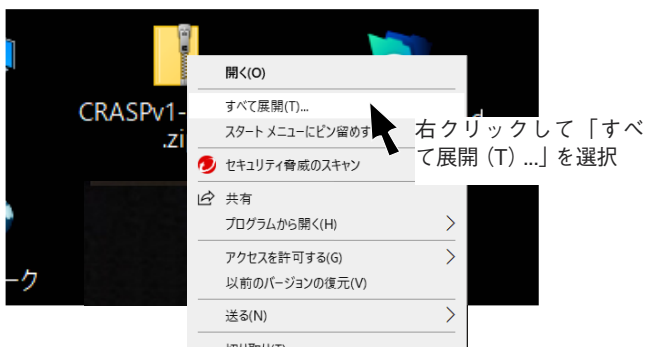
○ Windows の場合

ダウンロードした zip ファイル『CRASPv1-alone.zip』を展開（解凍）します。

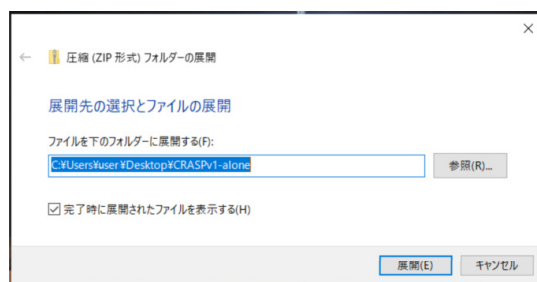
windows はダブルクリックでは圧縮フォルダ（zip）を解凍できません。必ず「展開（解凍）」してください。

* 展開（解凍）の仕方

- 1 zip ファイルを選択し右クリックします。
- 2 「すべて展開」をクリックします。

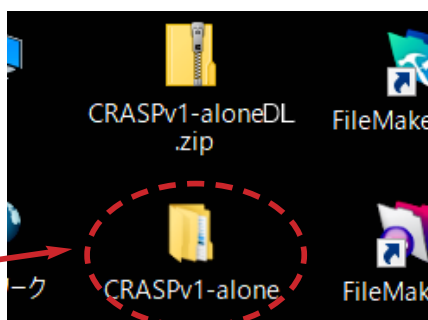


- 3 展開先の選択が表示されますので、場所（ここではデスクトップ）を確認して「展開」をクリック。



- 4 展開されたフォルダが表示されます。
- 5 展開したフォルダを任意の場所へ置き、FileMaker Pro で“CRASPv1_alone.fmp12”を開きます。

展開（解凍）されたフォルダが表示されます



画面は windows10



準備 (iPad で使う)

CRASPVer1 を使用するには…

iPad で CRASP を使用するには、iPad に FileMaker Go12 以上（無料）が必要です。

App Store から FileMaker Go をご使用の iPad へダウンロードしてください。FileMaker Go19・2023 がダウンロード可能です（2023 年 9 月末現在）。

【iPad 単独で使用する iPad でダウンロードしたファイルを使用する】

iPad で直接ダウンロードした ZIP ファイルを、解凍して FileMaker Go へコピーします。（iOS11/iPadOS13 以上）

ダウンロード後、ファイル App を開き「この iPhone 内」または「iCloud Drive」の「ダウンロード」フォルダ内にある「CRASPv1-aloneDL.zip」をタップして解凍します。

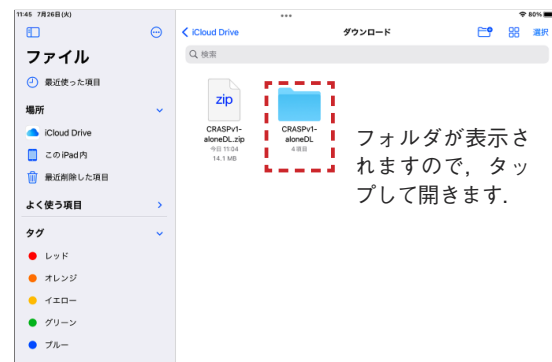
- ④ ダウンロード先が「この iPhone 内」か「iCloud Drive」かはお自身の iPad の設定をご確認ください（設定→Safari→ダウンロード）。



※以下の説明からは iPad 枠を略します。

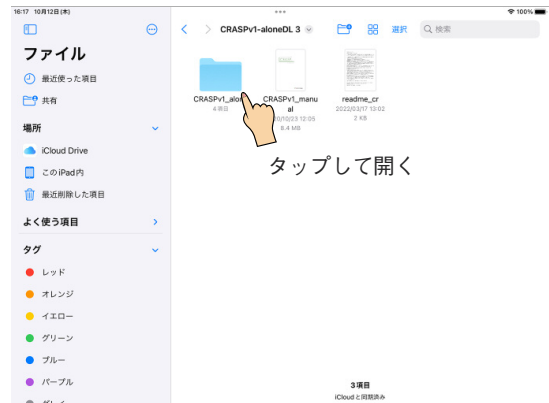
解凍されると「CRASPv1-aloneDL」フォルダが表示されます。

「CRASPv1-aloneDL」をタップして開きます、「CRASPv1-alone」フォルダ、「CRASPv1_manual」、「readme_cr」、が表示されます。





「CRASPV1_alone」フォルダを開きます。

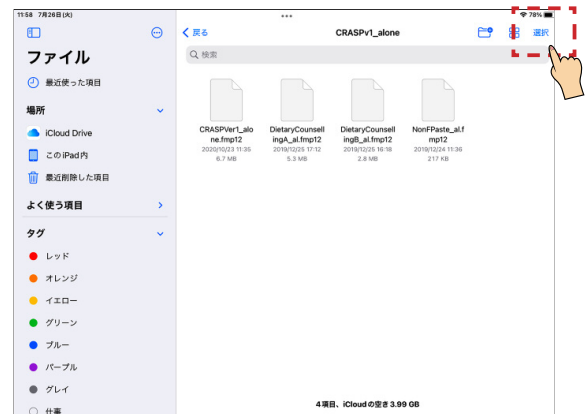


「CRASPV1_alone」フォルダが開くと、以下4つのファイルが表示されます。

- “CRASPV1_alone.fmp12”
- “DietaryCounselingA_al.fmp12”
- “DietaryCounselingB_al.fmp12”
- “NonFPaste_al.fmp12”

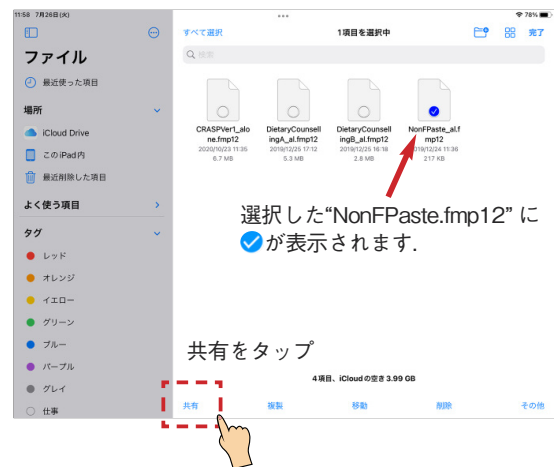
画面右上の [選択] をタップします。

ファイルが選択可能になりますので、まず “NonFPaste_al.fmp12” をタップします。



選択したファイルに☑が表示されましたら、左下の [共有] をタップします。

Ⓜ 作業は1ファイルずつ行います。まとめて複数選択しても、コピーできません。



コピー先のアプリが表示されますので、使用する FileMaker Go を選択します (ここでは FileMakerGo19 を選択)。



FileMakerGo19 でファイルが開かれます。左上の [◀ファイル] をタップ→元の画面へ戻ります。

画面が切り変わりましたら、どこか画面をタップし、コピー先選択を消します。

次の “Dietary CounsellingB.fmp12” をタップして をつけ、“NonFPaste_al.fmp12” をタップして 解除します。

先ほどと同様に左下 [共有] をタップし、使用する FileMakerGo を選択 (コピー) します。

同様に

“DietaryCounselingA_al.fmp12”,
“CRASPVer1_alone.fmp12”
を FileMaker Go にコピーします。

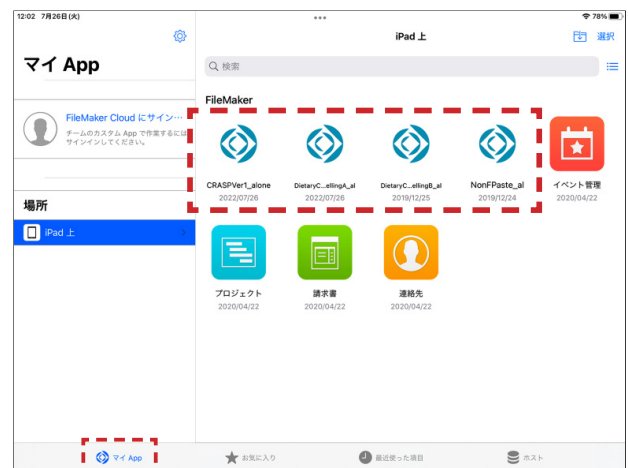
④ “CRASPVer1_alone.fmp12” は最後にコピーしてください。先にコピーをすると他のファイルが見つからない旨のエラーダイアログが表示されます。

ファイル App を閉じて FileMakerGo19 を起動します。

FileMaker Go19 の [マイ App] (FileMaker Go17 以下の場合 [デバイス]) に 4 つのファイルが表示されていれば完了です。

次回からは FileMaker Go19 を起動して、この “CRASPv1_alone” を開きます。

[◀ファイル] をタップします。
前の画面へ戻ります。



FileMakerGo19 の [マイ App] (FileMakerGo17 以下は [デバイス]) に 4 つのファイルがコピーされていれば、完了です。ここから “CRASPVer1_alone” を使用できます。

【iPad 単独で使用する パソコンでダウンロードしたファイルを使用する】

iPad をパソコンに接続し、iTunes を起動します。左側の「ファイル共有」を選択し App 欄で使用する FileMaker Go を選択します。

「CRASPV1-alone」フォルダ内の

- ・ CRASPVer1_alone.fmp12
- ・ DietaryCounselingA.fmp12
- ・ DietaryCounselingB.fmp12
- ・ NonFPaste.fmp12


を選択し、「FileMaker Go の書類」欄へドラッグ&ドロップします。

iPad で FileMaker Go をタップして起動し、[マイ App (デバイス)] をタップします。

iPad 内にコピーされたファイルが確認できます。「CRASPVer1_alone.fmp12」をタップして開きます。

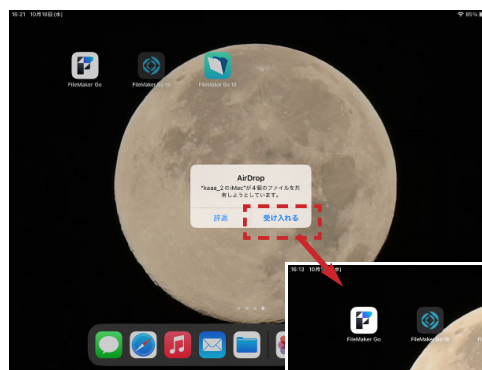
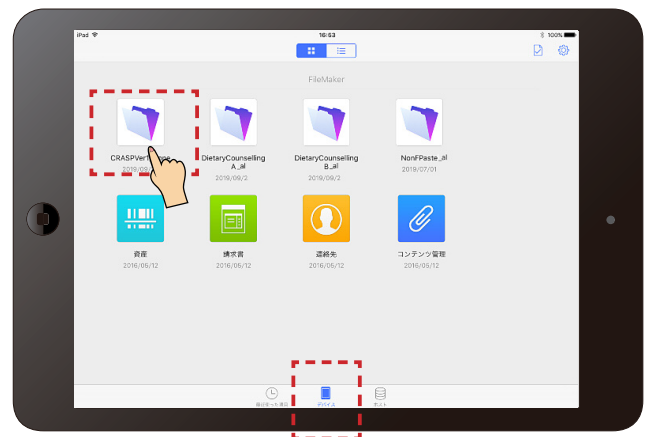
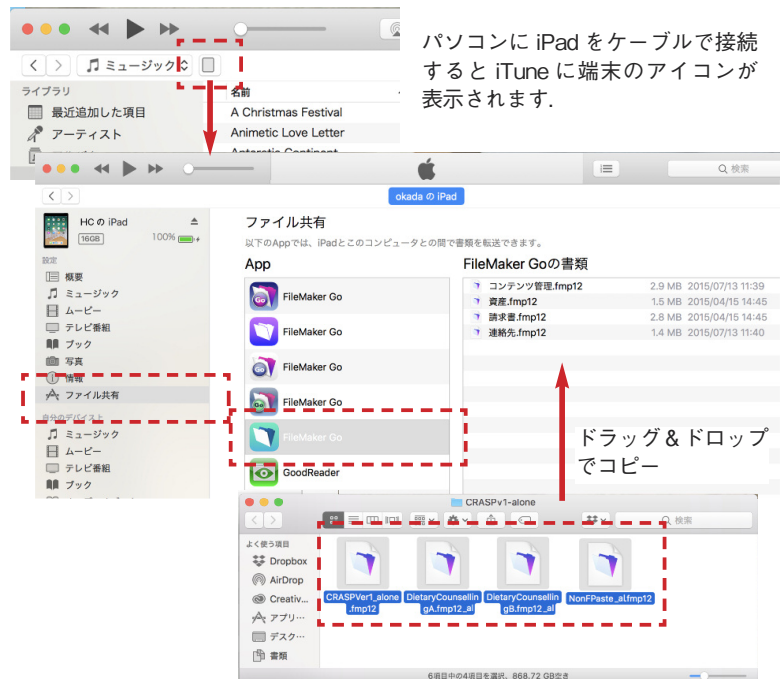
MacOS Catalina (10.15) 以上の場合、iTunes が廃止されたので、Finder で iPad にコピーします。

Mac では AirDrop を使って直接ファイルを iPad に転送することも可能です。

「CRASPV1-alone」フォルダ内のファイル 4 つをすべて選択し  をクリックして AirDrop で iPad を選択します。

iPad で AirDrop からの共有を「受け入れる」をタップ→「このアプリケーションで開く」が表示されましたら、使用する〈FileMaker Go〉をタップします（ここでは FileMaker Go19 を選択）。

FileMaker Go19 を起動して、[マイ App] に 4 つのファイルが表示されていれば完了です。





【FileMaker のネットワーク (LAN) に接続して使用する】

FileMaker のネットワークで CRASP を使用することができます。

FileMaker Pro12 以上 (または FileMaker Server) が必要です。また iPad で使用するためには、無線 LAN 環境が必要です。LAN 環境の構築につきましては (FileMaker に詳しい) 専門業者に相談されることをお勧めします。

パソコンで FileMaker Pro を立ち上げ、
「CRASPv1_alone」フォルダ内の
“CRASPVer1_alone.fmp12”を開きます。
同時に以下のファイルが開かれます。

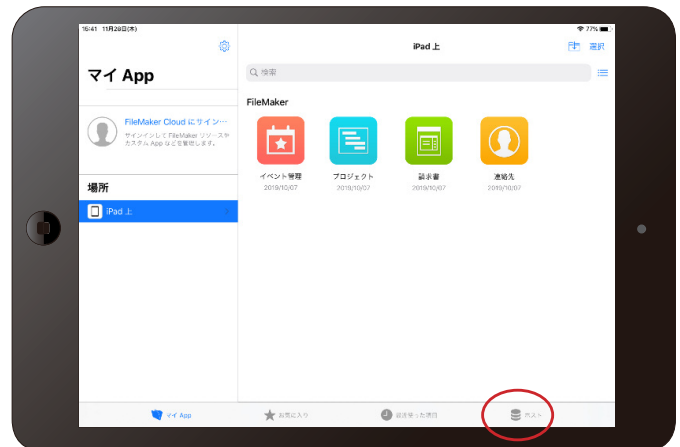
- ・ DietaryCounselingA_al.fmp12
- ・ DietaryCounselingB_al.fmp12
- ・ NonFPaste_al.fmp12

(ウインドウは隠れた状態になります)

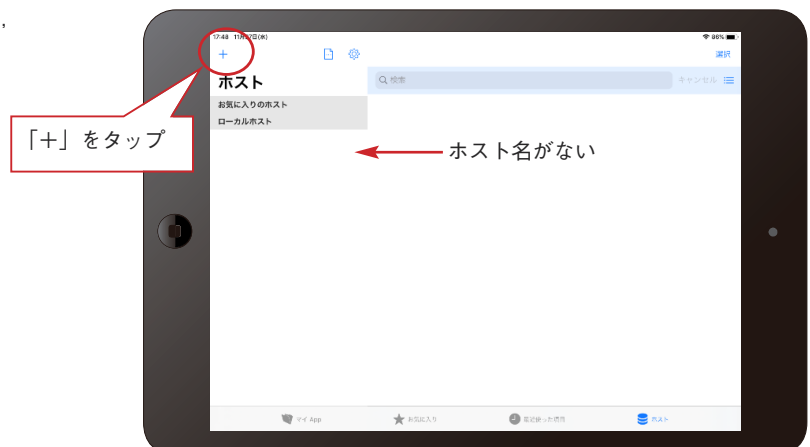
! 起動時にアカウント名とパスワードを求められた場合は、どちらにも「user」と入力してください。



iPad で FileMaker Go をタップして起動し、下にある [ホスト] をタップします。



左側のリストにホスト名がない場合は、左上の「+」をタップします。

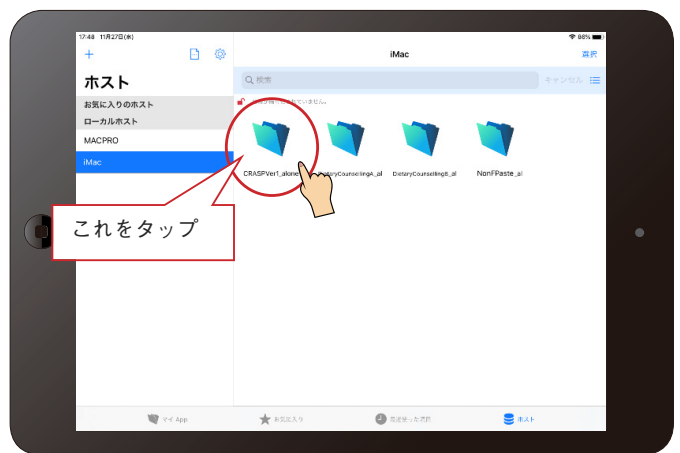




ホストを追加が表示されますので、ホスト PC の IP アドレスを入力し、[保存] をタップします。

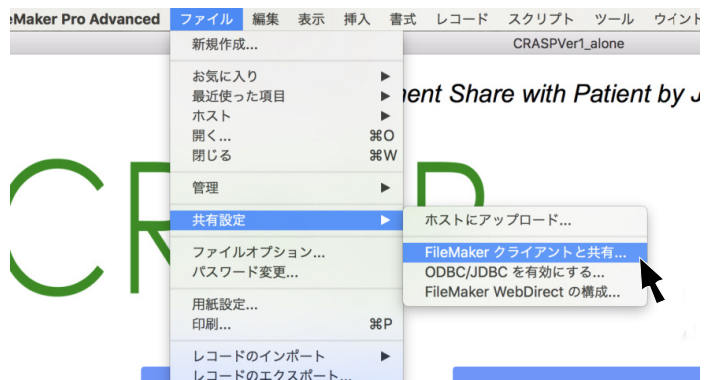


共有ファイルが表示されましたら、「CRASPVer1_alone.fmp12」をタップして開きます。



※ホストの IP アドレスがわからないときは…

ホストの CRASPVer1 のメニューバーから「ファイル」→「共有設定」→「FileMaker クライアントと共有…」をクリックします。



FileMaker ネットワーク設定のダイアログが表示されます。その中程に TCP/IP アドレスが表示されますので、この数値を iPad へ入力してください。

このとき、ネットワーク共有が「オン」、ネットワークアクセスが「すべてのユーザ」になっていることも確認します。

